



甲府市地球温暖化対策 ガイドブック



一緒にゼロカーボンを目指しませんか？



甲府市 環境部 環境政策課



甲府市ごみ減量イメージキャラクターリサちゃん



こうふ PR 大使武田ハルくん



甲府市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています



甲府市は環境省の実施する「プラスチック・スマート」に登録しています

温室効果ガス（二酸化炭素等）の増加により地球全体の平均気温が上がっています

このままでは取り返しのつかないことになる！



世界では…

- ・海面の上昇による陸地や島の消失、北極海の氷が溶けて海氷に住んでいるホッキョクグマなどの生息地がなくなるといった生態系への影響が出ています。
- ・水害や森林火災、熱波の発生数増加や干ばつによる被害も増えています。
- ・水質が悪化して安全な飲み水の確保が難しくなっているため、水を媒介とするコレラやサルモネラなどの感染症が拡大しています。



日本では…



- ・豪雨の頻発や台風の強大化により、土砂災害などの発生頻度が増えています。
- ・熱中症による搬送者数や死亡者数が増加傾向にあります。
- ・お米の品質低下やニホンライチョウの絶滅・サンゴの消滅など、あらゆる分野、あらゆる生態系への影響が深刻な問題になっています。

年々深刻さを増している地球温暖化。その影響は国や地域に関係なくすでに表れていて、私たちの安全・安心を脅かしつつあります。このままさらに温暖化が進むと、地球の環境は大きく変わります。

もし、このまま温暖化がどんどん進んだら…

地球の未来はどうなってしまうのでしょうか？

天気

・平均気温が年々上昇し 100 年後には約 4°C 上がり、甲府市は鹿児島県屋久島と同程度になると言われています。

・猛暑日が増加し、熱中症による健康被害がより深刻になると予想されています。



食べ物

・農作物が育ちにくい地域が拡大し、食料需要の確保ができなくなると言われています。

・甲府市の特産品であるワインの原料・ぶどう、その栽培適地も変わると予測されています。



その他

・より激しくより頻発する豪雨により、土砂災害・水害が増加するとされています。

農業や水産業、自然生態系など温暖化の影響は多方面に渡り、温暖化を抑え環境を守ることが私達の安全な暮らしにつながります。温室効果ガスの排出を抑えるために、身近な所から取組を始めましょう。

地球温暖化を抑えて、暮らしやすい未来にするために

甲府市はゼロカーボン（温室効果ガス 排出量実質ゼロ）を目指します



甲府市は2021年2月にゼロカーボンシティを表明し、2050年までに温室効果ガス（二酸化炭素など）排出量実質ゼロを目指します。

実質ゼロとは、人間が活動することで放出される温室効果ガス排出量から、適切に整備された森林が吸収する温室効果ガス除去量を差し引いたとき、ゼロ

になる状態を言います。温暖化を抑制するには、節電や省エネを進めることにより温室効果ガスの排出量を少なくしたり、温室効果ガスを吸収する森林を守り増やしたりすることが必要です。



私達が家庭から排出している温室効果ガスの内訳をみると、半分以上が照明・家電製品や自動車から排出されています。これらは私達の生活に欠かせないものですが、ちょっとした行動で温室効果ガスの排出を抑えることができます。ぜひ、毎日の生活で省エネを心がけてみて下さい。

出典) 温室効果ガスインベストリオフィス
全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト

(<https://www.jccca.org/>) より

私たちの生活環境を守るために、CO2を減らしましょう



暮らしをちょっと変えてみませんか？



マイバッグ・マイボトルを いつもケータイ



自分だけのマイバッグやマイボトルを持ち歩いて、レジ袋や使い捨てカップを減らしませんか？お気に入りの見つけて、長く大切に使ってくださいね。



マイカー、ときどき 公共交通機関



毎回は難しくても、時にはバスや電車といった公共交通機関を使ってみませんか？普段と違う景色が広がり、新鮮で楽しいかもしれません。



美味しさは地元から

地産地消を意識することや旬の野菜を味わうこともエコにつながります。地産地消は輸送にかかるエネルギーを少なく抑えることができ、旬の野菜は温室にかかるエネルギーも削減できます。地域の農産物直売所をのぞいてみてくださいね。



使わない家電はこまめに スイッチオフ

お家で過ごす時間、なんとなくテレビや照明をつけっ放しにいませんか？

使わない部屋の電気は消す、テレビは必要な時にだけ見るなど、こまめにスイッチオフしてみてください。



車に乗るならエコ

ドライブ




ふんわりゆっくりアクセルを踏む、加減速を少なくする、ブレーキは早めに踏むなど安全運転しながらエコもできちゃいますよ。



受取は1回で



宅配便を1度で受け取るのも、温室効果ガス抑制につながります。取扱個数のうち、約2割が再配達分と言われています。時間指定をしたり、受取場所をコンビニに指定したりして、1度で受け取る工夫をしてみてください。

地球愛に目覚めて、環境をより大事にしたいと思ったら 

暮らしをもっともっと変えてみませんか？



照明器具はLEDに 家電は省エネ家電に



LED照明なら、省エネ効果が高く電気代もお得。虫が寄り付きにくいというメリットもあります。

長年使った家電は省エネ家電への買替も考えてみて下さいね。



断熱リフォームも効果的

住宅の天井や外壁、床などの断熱リフォームをすることで、冷暖房を使いすぎることなく、夏は涼しく冬は暖かく快適に過ごせます。



アンテナを張る

地球温暖化や環境問題に関する情報は、本でも新聞でもインターネットでも手に入れることができます。ぜひ、一人ひとりが関心を持って自分の興味のある分野を積極的にフォローして

みてください。甲府市でも地球温暖化に関する情報を発信しています。「こうふのeco」で検索してみてくださいね。



再生可能エネルギー を利用する



太陽光や風力といった再生可能エネルギーは、温室効果ガスを排出しない優れたもの。電力を購入するときは、再生可能エネルギーを使用しているプランに変更を検討してみてください。



また、太陽光発電システムを導入して自家発電すると、災害時にも電力が使えるなどのメリットもあります。



本当に必要なものを！

家庭から出されたごみは、ごみ処理場へ運ばれ、燃やされて最後に埋め立てられるまで温室効果ガスを排出します。「要らなくなったら捨てればいい」という考え方をシフトして、「本当に必要なかな？」と考えてみてください。本当に必要なものを、長く大切に使うみてくださいね。



私達を取り巻く課題をもっともっと知りたい方へ

私たちにできること、まだまだあります！



ファッションと 温暖化



おしゃれでお手頃価格のお洋服が、毎週のように発売されて私たちを楽しませてくれています。思わず手に取って、買いたくなってしまうよね。

おしゃれを楽しむ裏側で、私たちは大きな負荷を環境へ与えています。国内では年間35億着もの洋服が供給されていて、9,500万トンもの温室効果ガスが排出されています。洋服1着あたりにすると、27キログラムになります。これは、自動車で100km走った時のCO2排出量と同じくらいです。

より安く・より多くの洋服を次々と買って捨てるスタイルから、1着をより大切に長く着るスタイルへ変えていきませんか？



食品ロスと温暖化

節分の日に恵方巻を食べる方も多いかと思えます。この恵方巻、節分の日を過ぎて売れ残ると廃棄されてしまいます。

お店に並ぶ食品は、原材料を加工する・輸送する・店頭で並べるといった過程で多くの温室効果ガスが排出されているにも関わらず、私たちの食卓にのぼることなく廃棄されているものも少なくありません。

私たち一人ひとりができることは、必要な分量だけを購入し、購入したものは残さず食べるということです。またお店で商品を買うときは、賞味期限の近いもの(手前にあるもの)から買うことも有効です。限りある大切な食糧をいただいている



という意識を持って、美味しく食べきってくださいね。



海洋プラスチックごみは本当に深刻です



海に大量のプラスチックごみが流出している問題、ご存じの方も多いと思います。世界では、年間約500~1,300万トンものプラスチックごみが海へ流出し、2050年には海洋生物の量を上回ると言われていています。このプラスチックごみ問題は、人間の健康とも関係があります。



陸上で発生したプラスチックごみは、河川を通じて海へ流出します。プラスチックごみを食べた魚の胃腸でプラスチックに使われた添加剤が濃縮・蓄積され、食物連鎖によって人間へも影響を及ぼすと言われていています。

環境を守るために、プラスチックはきちんと分別して捨ててくださいね。

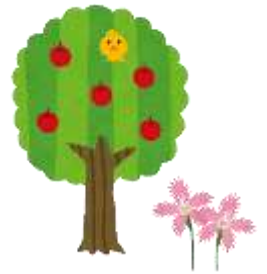


甲府市ごみ減量イメージキャラクター リサちゃん

甲府市環境センター 山梨県甲府市上町 601-4

環境部環境政策課 電話 241-4363

★こうふの eco 甲府市地球温暖化情報サイト



<https://www.city.kofu.yamanashi.jp/smartcity/index.html>